

くろめがわ
黒目川

所在地・・・埼玉県朝霞市田島
 延長・・・220m(面積:3,500㎡)
 実施主体・・・埼玉県朝霞県土整備事務所
 問合せ先・・・【住所】埼玉県朝霞市浜崎678
 【TEL】048-471-4661



黒目川

対象地の概要・・・多様な生物の生息環境の保全等を目的とし、自然保全型整備を行った河川であり、河川沿いには、ワンド、せせらぎ水路、遊歩道が整備されている。(黒目川水辺再生100プラン事業:遊歩道L=400m/ワンド整備工1式)

事業への取組みのきっかけ

埼玉県では、県民誰もが川に愛着を持ち、ふるさとを実感できる「川の国埼玉」の実現を目指して、「川の再生」に取り組んでいる。このうち、平成20年度(2008年度)からの4年間で県内100か所の川の再生を行う「水辺再生100プラン」を推進している。そのうちの一つであり、県民提案の中から選定された。

整備の概要

整備実施期間・・・平成21年～平成22年度(2009年～2010年度)

①「水辺環境の整備」に向けた整備手法

Step1:ワーキングチームによる計画づくり

地域住民や地元市とのワーキングチームを結成し、黒目川の整備にかかわる計画づくりを行った。

Step2:設計・工事

ワーキンググループにより作成した計画のもと、多様な生物の生息環境の保全等を目的とし、以下の自然保全型整備を行った。

- ・ワンドを整備し、様々な水生動植物の生息生育空間を創出した。
- ・湧水を利用した、せせらぎ水路を整備した。
- ・水辺を散策できる遊歩道を整備した。

② 整備時の協働者との関わり ⇒地元自治会、朝霞市、地元活動団体、環境団体

ワーキングチームを形成し、整備内容や完成後の維持管理について意見交換を重ね、計画段階から協力して進めてきた。

③ 整備時の留意点

—



水生動植物の生息生育空間となるワンド



湧水を利用したせせらぎ水路



水辺を散策できる遊歩道

維持管理の概要

④「水辺環境の整備」に向けた維持管理内容

地元自治会や活動団体に水辺のサポーターになってもらい、日常のゴミ拾いや植栽管理、異常発見時の報告を行ってもらう。

⑤ 維持管理時の協働者との関わり ⇒地元自治会、朝霞市、地元活動団体、環境団体

県や市、地域住民の3者で協定を締結し、地域住民には水辺のサポーターとしてゴミ拾いや植生管理等の維持管理を行ってもらう、県や市は住民活動の支援を行う。

⑥ 維持管理時の留意点

—



市民団体によるゴミ拾い



市民団体による植生管理

事業効果

- 今後事後調査を行う予定。

備考

その他